

平成 30 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 GMO ペパボ株式会社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐藤 健太郎
 (コード番号 3633 JASDAQ)
 問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 五十島 啓人
 T E L 03-5456-3021 (IR 直通)

繰延税金資産の計上、通期業績予想の上方修正及び 期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 12 月期決算において、以下のとおり繰延税金資産を計上する見込みとなりました。これに伴い、平成 30 年 12 月 17 日開催の取締役会において、平成 30 年 10 月 30 日に公表いたしました平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の通期業績予想及び期末配当予想を修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、平成 30 年 12 月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、平成 30 年 12 月期決算において繰延税金資産を計上することとなりました。これにより、法人税等調整額（△は利益）を△75 百万円計上する見込みとなりました。

2. 当期業績予想数値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 30 年 10 月 30 日公表)	百万円 8,150	百万円 430	百万円 480	百万円 420	円 銭 159.44
今回修正予想 (B)	8,150	450	500	500	189.81
増減額 (B-A)	-	20	20	80	-
増減率 (%)	-	4.7	4.2	19.0	-
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 12 月期)	7,365	143	172	119	45.49

(2)修正の理由

第4四半期会計期間において、売上高に関しては、ほぼ想定どおりに推移しましたが、営業利益及び経常利益に関しては、主にハンドメイド事業におけるプロモーションコストの効率的な運用等により想定を上回って推移しました。

また、当期純利益に関しては、「1. 繰延税金資産の計上について」に記載のとおり、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額（△は利益）△75百万円を計上する見込みとなりました。

以上の結果、平成30年12月期における通期業績予想は、売上高8,150百万円（平成30年10月30日公表の修正予想に対する増減率－）、営業利益450百万円（同＋4.7%）、経常利益500百万円（同＋4.2%）、当期純利益500百万円（同＋19.0%）となりました。

3. 配当予想の修正

(1)修正の内容

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成30年11月19日発表)	0円00銭	0円00銭	0円00銭	90円00銭 (普通配当80円00銭) (記念配当10円00銭)	90円00銭 (普通配当80円00銭) (記念配当10円00銭)
今回修正予想				105円00銭 (普通配当95円00銭) (記念配当10円00銭)	105円00銭 (普通配当95円00銭) (記念配当10円00銭)
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭		
前期実績 (平成29年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭	25円00銭	25円00銭

(2)修正の理由

当社では、株主への適正な利益還元が重要な経営課題であることを認識しております。そのため、事業の成長に基づく中長期的な株式価値向上とともに、業績に連動した配当（配当性向50%）を目標とする基本方針を掲げております。

したがって、当期の期末配当予想を1株当たり105.00円（前回予想から15.00円の増配）とすることといたしました。

(注) 本資料に記載する業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以上